



報道関係各位

GE ヘルスケア・ジャパン

GE 超音波製品の使い方やコツなど、診療に役立つ情報を紹介  
GE 超音波診断装置専用サイト「GE ECHO Waza-ari」(GE エコー ワザアリ)  
LOGIQ シリーズを使った、専門医による操作方法の動画も新たに更新

医療課題の解決に取り組むヘルスケアカンパニー、GE ヘルスケア・ジャパン株式会社(本社:東京都日野市、代表取締役社長兼 CEO:川上潤)は、当社が運営する超音波診断装置専用サイト「GE ECHO Waza-ari」(GE エコー ワザアリ)において、2月17日(火)より、最新情報として LOGIQ E9 のリニアプローブを使った操作方法の紹介や昨年10月に発売した新製品 Vivid T8 の使い方を紹介します。さらに、超音波検査のより一層の価値向上を目指し、日々、積極的に取り組んでおられる日本大学病院内科科長・超音波センター長小川眞広先生が様々な当社超音波装置の操作方法(プローブの当て方含む)のコツを動画で説明する「10分でわかる 動画で確認できる ECHO 講座」にも新コンテンツを追加し、内容をさらに拡充します。  
(「GE ECHO Waza-ari」URL <http://gecommunity.on.arena.ne.jp/waza-ari/index.html>)

「GE ECHO Waza-ari」は、当社超音波製品の使い方や特徴を詳しくかつ短時間で分かりやすく紹介し、効果的な装置の使い方をサポートすることを目的に、昨年11月に開設しました。サイト内では、当社の超音波製品の紹介の他、製品の効果的な使い方などの情報を、動画や画像を多用し、クイズを通して分かりやすく紹介しています。  
当サイトによって、利用者が必要な時に必要な装置の使い方などの情報を手軽に入手していただき、日々の診療において当社製品の長所を最大限活用いただくことを目指します。



「GE ECHO Waza-ari」トップページ



「GE ECHO Waza-ari」  
動画で確認できる ECHO 講座のページ

<「GE ECHO Waza-ari」の主なコンテンツ紹介>

■厳選ピックアップ情報

当社の超音波診断装置群からピックアップした製品をフォーカスし、製品特徴や使い方を詳しくわかりやすく紹介します。



■10分でわかる「動画で確認できる ECHO 講座」

熟練医師の実技やコメントの動画で、GE 製品の使用シーンを具体的に紹介。使い方のコツを動画で見て確認することができます。

動画で確認できる ECHO 講座 10分

LOGIQ E9 を使った  
胆嚢を高周波プローブで見てみよう。

5分で学ぶUS動画講座

胆嚢を高周波プローブで見てみよう。

LOGIQ E9

第3回

講師 小川 真広 先生

日本大学病院  
消化器科  
超音波センター長

胆嚢超音波スクリーニング検査法を、より詳しく知りたい方はこちらより入力フォームへ

講師 小川 真広 先生  
超音波センター長

第 1 回講座: LOGIQ iM を活用した腹部超音波スクリーニング走査法(26 断面)をのぞいてみよう!

第 2 回講座: LOGIQ E9 を使った小川先生の腹部超音波スクリーニングをのぞいてみよう!

第 3 回講座: LOGIQ E9 を使って胆嚢を高周波プローブで見てみよう。

■LOGIQuiz (ロジックイズ)

当社製品の使い方をクイズ形式でわかりやすく紹介するコーナー。

LOGIQuiz ロジックイズ

小川真広先生 (日本大学病院 内科科長 超音波センター長) から、講師超音波スクリーニングにおいて、肝臓をきれいに描出するための呼吸法に関するクイズをご用意しました。答え合わせでは、小川先生の詳しい解説が見られる動画もありますので、ぜひご覧ください。

LOGIQ iM 胆嚢

Q3 胆嚢底部を描出する時、最適な方法は、次のうちどれでしょうか?

1. 腹式呼吸
2. 胸式呼吸
3. プローブで強く圧迫する

LOGIQuiz

<第3問>

胆嚢底部を描出する時、最適な方法は、次のうちどれでしょうか?

1. 腹式呼吸
2. 胸式呼吸
3. プローブで強く圧迫する

答え

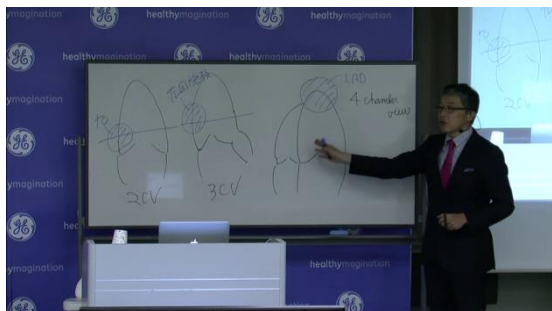
LOGIQ iM の活用法

小川真広 先生

日本大学病院  
消化器内科 超音波センター長

## ■学会・セミナー動画配信 バーチャル学会コーナー

学会や講演会、セミナー映像をここでチェックできます。



当社では、汎用の「LOGIQ (ロジック)」、循環器用の「Vivid (ヴィヴィッド)」、産婦人科用の「Voluson (ボルソン)」、各診療科の特定ニーズに対応する「Venue (ヴェニユ)」、ならびに 2010 年 10 月に発売したポケットサイズの「Vscan (ヴィースキャン)」の 5 ブランド体制で、エントリーモデルからプレミアムハイエンド機まで、医療機関のニーズにきめ細やかに応える超音波診断装置を開発・製造・販売しています。

その他、本資料に記載された装置の製品名／薬事認証名称／医療機器認証番号は以下の通り

製品名	薬事認証名称	医療機器認証番号
LOGIQ iM	汎用超音波画像診断装置 LOGIQ iM	224ABBZX00172000
LOGIQ E9	汎用超音波画像診断装置 LOGIQ E9	220ABBZX00177000
Vivid T8	汎用超音波診断装置 Vivid T8	226ABBZX00081000
Vscan	汎用超音波画像診断装置 Vscan	221ABBZX00252000

### GE ヘルスケア・ジャパンについて

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社は、世界が直面する困難な課題解決に取り組む GE ヘルスケアの中核拠点の 1 つとして、1982 年に設立されました。国内に開発、製造から販売、サービス部門までを持ち、日本のお客様のニーズにお応えする、先端的な医療技術ならびに医療・研究機関向けの各種サービスをお届けしています。CT や MRI、超音波診断装置などの医療用画像診断から、体内診断薬、細胞解析装置などのライフサイエンス(生命科学)まで幅広い分野にわたる専門性を駆使しながら、GE の世界戦略「ヘルシーマジェネーション」で掲げる「医療コストの削減」「医療アクセスの拡大」「医療の質の向上」の実現を目指します。2015 年 1 月 1 日現在の社員数は 2,000 名、国内に本社および 54 カ所の事業拠点。

ホームページアドレスは [www.gehealthcare.co.jp](http://www.gehealthcare.co.jp) (ライフサイエンス統括本部: [www.gelifesciences.co.jp](http://www.gelifesciences.co.jp))

<お問い合わせ先>

GE ヘルスケア・ジャパン(株) コミュニケーション本部 ブランチャード/松井

Tel: 0120-202-021